

令和6年12月25日

校長先生のお話

冬休みを元気に過ごそう

朝のあいさつをしましょう。

皆さんおはようございます。

さて、今日が冬休み前、学校に来る最後の日です。明日から冬休みです。

あと1週間で2024年も終わりです。早いですね。早いようですが、この1年間にはいろいろなことがありました。皆さんは何を一番覚えていますか。校長先生は、6年生の卒業文集の下書きを読みましたが、6年生が思い出として多く書いているのは、日光高原学園、陸上記録会、はたしろフェスタでした。他の学年の人も、運動会や飯山や御殿場、そして、はたしろフェスタなどを覚えているのではないのでしょうか。なぜなら、こうした行事に向けて皆さんは頑張ったからです。「やった」「できた」という達成感が心に残っているのです。こうした行事を通して皆さんは成長しました。これからも日々の勉強やいろいろな行事に向けて頑張り、成長してほしいと思います。

さて、明日から冬休みです。夏休みほどではありませんが、13日間の長い休みに入ります。気になるのはインフルエンザです。今年はとても流行っています。幡代小でも学級閉鎖がありました。まずは、インフルエンザやかぜにかからないように注意しましょう。人からうつされない、人にうつさないようにすることが大切です。そのためには、手洗い、マスク、ソーシャルディスタンス、人の多いところに行かないことです。年末には、渋谷や原宿や新宿には大勢の人が集まって来ます。人の多いところに行くときには特に気をつけましょう。

そして、交通安全です。年末は車の量も増えます。交通事故にあいやすくなります。山手通りや甲州街道など大きな道路は歩道橋や横断歩道で横断します。それより細い道を横断するときも横断歩道を渡るようにしましょう。また、青信号になってもすぐに渡り始めるのではなく、車が止まるのを確認してから渡り始めましょう。車から見えやすいように手をあげることも大切です。自転車の時も同じです。交差点では「とまれ」の表示がなくても止まって左右から車やバイク、自転車、人が来ないかを確認してから進みましょう。「とまる」ことが事故を防ぐことになります。

冬休みが明けて、1月8日に、元気な皆さんにまた会うことを楽しみにしています。健康に気を付け、元気に過ごして、よい年を迎えてください。